

JR只見線の早期復旧を要望  
目黒町長と町議会が要望活動

JR只見線の只見駅から会津川口駅の間が豪雨災害の影響で不通になり、いまだ復旧の見通しが見つからない問題や、田子倉駅の存続を求め、目黒町長と齋藤町議長はじめ町議会議員が1月15日にJR東日本本社を訪れ、高橋眞取締役経営企画部長に要望書を手渡ししました。目黒町長は「田子倉駅

は豪雨災害からの復興に向け必要な駅であり、今後も存続に向け努力していく」と述べました。

翌16日には、国土交通省をはじめ県選出の国会議員15名に対しても同要望書を手渡し、只見線の早期全線再開と田子倉駅の存続などを強く求める要望活動を行いました。



▲高橋眞経営企画部長に要望書を手渡す目黒町長(右)と齋藤議長(中央)

活力ある地域社会の再生に取り組みたく  
平成25年只見町新年交歓会

平成25年只見町新年交歓会が、1月5日に季の郷湯ら里で行われ、町内外から新年を祝おうと140名が出席、新年の抱負などを語り合いながら親交を深めました。

交歓会では、目黒町長と齋藤邦夫町議長が年頭のあいさつを述べ、続いて、来賓の玉井章福島県南会津地方振興局長と星公正福島県議会議員から祝辞をいただきました。

次に、只見松楓会の皆さんによる謡で新年の門出を祝い、昔家二千六只見町区長連絡協議会長の音頭で乾杯をし、祝宴に入りました。アトラクションには、ひとみの会の皆さんにご出演いただき、新春にふさわしい舞踊3曲をご披露いただきました。

最後に、佐藤孝義只見町議会総務厚生委員長が音頭をとられ、出席者全員の方歳三唱で閉会となりました。



▲さらなる町政の発展を願い全員で万歳三唱

只見中学校スキー部健闘  
福島県中学校体育大会スキー競技大会

第55回福島県中学校体育大会スキー競技大会のアルペンとクロスカントリー競技は、1月15日から17日の三日間、金山町のフェアリーランドかねやま・太郎部高原クロスカントリーコースで開かれ、只見中学校の特設スキー部が出場し、健闘しました。結果は、全国中学校スキー競技大会に2名、東北中学校スキー競技大会には5名の選手が出場を決めました。また、クロスカントリーの男子リレーで第2位に入賞、さらに、男子総合で第4位、男女総合では第6位という成績を残しました。

全国大会への出場権を手にした選手を紹介します。

全国中学校スキー競技大会 出場選手 (2月2日～2月6日 富山県)			
馬場 那央也さん	2年	男子クロスカントリーフリー(第2位)	出場権 6位まで
山内 結さん	3年	女子クロスカントリーフリー(第7位・繰り上がり)	〃



▲すばらしい活躍を見せた只見中スキー部のメンバー

町民が安心して暮らせる安全な町づくりに全力を…  
只見町消防団出初め式

1月6日、朝日地区センターで平成25年只見町消防団出初め式が行われ、副班長以上の幹部団員と関係者ら80名が参加しました。消防長の目黒町長が「緊急時の迅速な活動に感謝します。これからも、消防団としての職責を全うされ、防火意識の高揚と、町民が安心して暮らせる安全な町づくりに日々の努力をお願いします」と訓示を述べました。

また、鈴木好行消防団長は「本年も、消す消防よりも出さない消防を心掛け活動する。消防団員の皆さんには、健康に留意のうえ、献身的消防精神を堅持され、さらに力強いご協力をお願いします。平穏な年になるよう願う」と訓示を述べました。参加した団員は、年頭を迎え新たな気持ちで今年一年の無災害を誓い合いました。



▲消防長の閲団を受ける団員

只見毎日杯ジャイアントスラローム大会

1月27日、第40回只見毎日杯ジャイアントスラローム大会が、只見スキー場で開かれ、小学1年生から64歳までの67人がエントリー、ベストの滑りでタイムを競いました。

競技者はレベルの高い華麗なスキークントロールでゴール目指しスキーを滑らせていました。

女子

- 【小学1部】①菅野桃子（熱塩加納スキースポーツ少年団）1分28秒26②橘さくら（檜枝岐スポーツ少年団）③鈴木来菜（只見町スキースポーツ少年団）
- 【小学2部】①白岩真帆（いいでレーシングスポーツ少年団）1分17秒71②福地芽生（熱塩加納スキースポーツ少年団）③鈴木虹々（熱塩加納スキースポーツ少年団）
- 【中学】①目黒綾菜（南郷ジュニアレーシング）1分13秒04②三瓶美鈴（門田スキースポーツ少年団）③大河原心（たかつえレーシング）
- 【一般】エントリーなし

男子

順位のタイムは、2本滑走した合計です。成績は次のとおりです。（敬称略）

- 【小学1部】①大河原聖慈（たかつえレーシング）1分25秒81
- ②関本悠太郎（熱塩加納スキースポーツ少年団）③芳賀健太郎（たかつえレーシング）
- 【小学2部】①菊地朝仁（たかつえレーシング）1分12秒93②渡部賢太郎（只見町スキースポーツ少年団）③目黒冬馬（南郷ジュニアレーシング）
- 【中学】①白岩拓朗（いいでレーシングスポーツ少年団）1分11秒44②川又洸希（たかつえレーシング）③目黒裕大（只見町スキースポーツ少年団）
- 【少年】エントリーなし
- 【成年1部】エントリーなし
- 【成年2部】①齋藤聡（只見スキーチーム）1分12秒92②吉田俊一（只見町小林）③今川明彦（只見スキーチーム）
- 【成年3部】エントリーなし
- 【シニア】①舟木孝一（三島町スキースポーツ少年団）1分19秒67②星伸也（塩原温泉湯けむり）③鈴木隆司（福島県マスターズスキー協会）

第30回南会津地方統一防火標語で  
田中ケイ子さんが最優秀賞

南会津消防設備協会と南会津地方広域市町村圏組合消防本部が募集した第30回南会津地方統一防火標語コンクールで、田中ケイ子さん（蒲生）の作品が最優秀賞に選ばれました。表彰式は12月14日に南会津地方広域消防本部（南会津町）で行われ記念の盾などが贈られました。田中さんの標語は今後一年間、火災予防のPR活動に活用されます。只見町からは2名の方が優秀賞にも選ばれました。皆さんの作品は次のとおりです。



▲最優秀賞の田中さん

【最優秀賞】

「あぶないよ あなたの声で 火災ゼロ」  
田中 ケイ子さん（蒲生）

【優秀賞】

「出かけるよ 火の元確認 まず先に」  
馬場 直子さん（蒲生）

「住警器 付けても必ず 目で確認」  
岩 佐 幸さん（黒谷）



▲果敢にポールを攻める選手